

高齢者に多くみられる事故

事故の概要

【事例①】ガスコンロとその周辺が焼け、1人が死亡する火災が発生した。

【事例②】住宅が全焼して1人が死亡、1人が重傷を負った。現場に石油ストーブがあった。

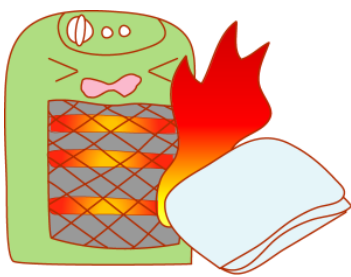
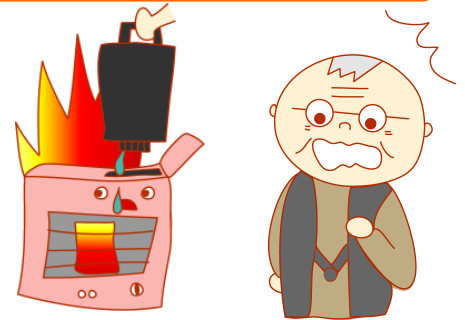
【事例③】電気ストーブとその周辺が焼け、1人が死亡する火災が発生した。



事故の原因

【事例①】ガスコンロで調理中、衣服に火が燃え移ったものです。

【事例②】給油の際、カートリッジタンクのふたの締め方が不十分だったためにセット時にふたが外れました。その状態で点火操作



を行ったため、こぼれた灯油に着火したものです。

【事例③】電気ストーブを使用中、周囲の毛布や衣類などが触れて、発火したものです。



事故防止のために

◆調理中は、ガスコンロに近づき過ぎないでください。火に直接触れていなくても、放射熱により着火することもあります。また、調理中はその場を離れないでください。

◆給油する際は、ストーブの火を消し、カートリッジタンクのふたを確実に締めてください。

◆ストーブの近くに布団やカーテン、新聞紙など可燃物を置かないでください。洗濯物の乾燥に利用しないでください。また、就寝時は使用しないでください。

